

シニア向け 情報



111111DAY

午後の空いた時間、昔話しに花を咲かせたり、頭や身体を動かして、リフレッシュ。地域の方々の元気を応援します。参加された方にはスタンプカードをプレゼント。スタンプを集めると素敵な贈り物がありますよ。

とき 2月1日(土)午後2時～3時

ところ 愛の家グループホーム

おおはる(北間島宮西28)

参加費 無料(予約不要)

問合せ先 愛の家グループホームおおはる

☎(449)6013

社会福祉法人等 利用者負担軽減申請

低所得者の要介護(要支援)者が、社会福祉法人等が経営する特別養護老人ホーム等の介護サービスを利用したとき、介護費や食費・居住費(滞在費)について負担を軽減する制度があります。

対象 次の①、または②に該当する方

① 次の全てに該当する方

- ・住民税非課税世帯かつ年間収入が150万円以下(世帯員がいる場合は1人ごとに50万円を加算)

- ・預貯金等が350万円以下(世帯員がいる場合は1人ごとに100万円を加算)

- ・日常生活に供する資産以外に資産がない

- ・負担能力のある親族等に扶養されていない

- ・介護保険料を滞納していない

② 生活保護受給者

申請に必要なもの

- ① 社会福祉法人等利用者軽減対象確認申請書

- ② 収入等申告書

- ③ 委任状(代理申請の場合)

- ④ 介護保険被保険者証

- ⑤ 個人番号カードまたは通知カード

- ⑥ 申請者の本人確認書類(顔写真付でなければ2点)

- ⑦ 印鑑

- ⑧ 預貯金通帳等

- ①②③については、役場民生課でお渡しします。

問合せ先 役場 民生課

内線 158・187

※ただし、全ての社会福祉法人

等で軽減を行っているとは限りませんので、申請前に入所されている施設へ確認してください。

海部医療圏在宅医療・ 介護連携支援センター (あまさぼ)

当センターは、医療や介護が必要になっても、住み慣れた地域で安心して生活できるように、在宅医療の相談窓口として、関係する医療機関、介護事業所、行政機関等と連携を図り、適切な在宅医療・介護の情報を提供しています。

医療と介護の知識を持つ相談員が常駐し、皆様のご相談をお受けしますので、お気軽にご相談ください。

問合せ先 海部医療圏在宅医療・介護連携支援センター(あまさぼ)

☎0567(58)5989

(平日午前8時30分～午後5時15分)

シルバー人材センター からのお知らせ

●カート整理等作業会員募集

カートの整理等作業のできる60歳以上の方を募集しています。

●消毒作業会員募集

庭木の消毒作業のできる60歳以上の方を募集しています。

●新規入会説明会

とき 2月12・26日(水)

午前10時から1時間程度

ところ 総合福祉センター 高齢者生きがい活動センター内2階会議室

対象

健康で働く意欲のある60歳以上で町内在住の方

申込・問合せ先 シルバー人材センター

☎(443)1680

四季彩カフェ

認知症の方やその家族、認知症に関心のある方が、認知症に関する情報を交換し、理解を深め合う場が「四季の里」で開かれます。

カフェのように落ち着いた空間で話ができ、出入りも自由で

す。専門のスタッフがいますので気軽に相談できます。参加を希望される方は、問合せ先の四季の里へご連絡ください。

また介助が必要な場合は、職員が対応しますので、安心してご利用ください。

とき 2月20日(木)午後1時30分～3時

ところ 介護老人保健施設「四季の里」(西條柳原37の1)

内容 認知症の予防や治療方法等、ゲームや軽食を取りながらさまざまなご相談、ご歓談をしていただきます。

参加費

無料

問合せ先 四季の里

☎(441)5122

地域包括支援センター

☎(442)0857



歯の健康講座

海部歯科医師会

認知症の原因が口にある？

「そんな話聞いたことないし、ちょっと信じられない…」と思う人もいるのではないのでしょうか。だからこそ、口の中の健康と認知症との関係について話をしようと思えます。その重要なキーワードが「炎症」です。炎症は簡単に言いますと、体の外から入ってきたり、体内で生まれたりした害のあるものへの防御反応です。体は自分自身、つまり自分の細胞を破壊してでも悪いものを取り除こうとします。老化の1つの症状としての認知症も、実は「脳の炎症」だと言われています。

最も多いアルツハイマー型認知症は、アミロイドベータ(Aβ)という特殊なたんぱく質が脳内に増えることが原因ですが、脳に炎症があると、このAβが増え易く、またAβの増加がさらに炎症を引き起こすことが実証されています。口の中で起きる炎症の代表的なものが「歯周病」です。

最近では、この歯周病がアルツハイマー型認知症に影響を及ぼしているということが知られてきました。アルツハイマーで亡くなった人の脳を調べたところ、歯周病原菌のリーダー格であるポルフィノモナス・ジンジバリス(P.g)菌が発する毒素LPSが高頻度で検出されているのです。これに対し、アルツハイマーを発症していない人の脳からは、この毒素は検出されていません。

認知症の予防としては無論の事、進行を遅らせる為にも、日頃から歯科医院への受診を心がけましょう。

歯周病の予防と治療が、認知症の予防と進行を遅らせることに繋がります。

